

最年少クラス

履き物を揃えましょう



CHECK!



整理整頓★

日直が始まり、今まで以上に姿勢や視線を意識しながら過ごしている姿が見られてきています。朝の会を行なっている途中で腰骨が曲がってきてしまったり、姿勢が崩れてきてしまったりすることがまだありますが「腰骨を立てて下さい。」という一言で姿勢を整えようとする姿も増えてきました！『あたりまえのこと10ヶ条』にもある“負けません”。自分に打ち勝つことも身につけてほしいと思っています。また、1学期では“みんなの時間”ということ伝えてきましたが、2学期は“お友だちと気持ちを合わせる”ことを伝えています。ただ行うのではなく、誰かのために頑張ることも生活していく上で必要になってくることですね。お友よりはまみの置き方やシールあそびの準備等、揃えようとしている姿にもぜひ注目してみてください★

朝の会



メノウクラスの靴箱…必ず整え、きれいな状態でいられるように全員で意識をしながら過ごしている場所です。

“靴や上履きのつま先はお名前にビュタンコ”園庭へ遊びに行く時や降園前のお帰りの会で毎日繰り返し伝えてきたこと。以前は、少し曲がっていても気にせずその場から移動していた子どもたちですが、今では靴同士がぴったり揃うまで両手で整えている姿が見られています。また、自分の靴だけでなく、お友だちの靴がバラバラになってしまっている時も何も言わず、自然と整えてくれる姿も見られるようになってきました。時には、靴が揃っていない時もありますが…そこは声をかけたり、整えてしまったりすることのないように★必ず、誰かが気づいて整えてくれるはず。見守っていて下さいね♪

園庭での約束事

- やりがごスイング（2人ずつ）
- ローリングポール（1人ずつ）
- トランポリン（5人ずつ）
- 砂場では袖をまくる
- ツリーハウスは中2階まで



FESTA後からお友だちと過ごすことが多くなったメノウクラス。お友だちとの関わり方も少しずつ身につけてきていて、使っているものを勝手に持って行くことがなくなりました。「〇〇くん、〇〇ちゃんが貸してくれな～い。」と先生の元へ声をかけに来てくれることが増えていますが、一度は「貸して！」と声をかけた後がほとんどです。次の課題として子どもたち同士で話をし解決ができる力を身につけてほしいと思っているため、そんな時はあまり間に入らず「もう一度貸して？と声をかけてみたらどう？」「使っている途中なら、終わってから貸してあげたらどうかな？」と提案をした上で見守るようにしています。

また、関わりが増えてきているからこそ！言い合いになる場面も増えていきます。これも成長している証拠です★お友だちとのやり取りを通して、関わり方を学んでいます。今年度は女の子が多いので、男の子に「もうっ！」とファンファンとしている姿も…（笑）

人間関係



12月
9～14日
日直

メノウクラス
高橋先生

参観の心得

一、子どもに話しかけない

出来る限り普段に近い状態で教育活動を行いたいと思っています。

二、子どもに手を貸さない

自分の力で頑張る姿を見て下さい。

三、園庭遊びはテラスで見る

園庭は子どもの遊ぶ場です。(下の兄弟は保護者が見ているして下さい。)

四、笑顔で見守る

子ども達だけでなく、先生達の緊張もほぐれます。

五、自分の子とお友だちを比べない

成長のスピードはそれぞれ違います。良いところを見つけてあげて下さい。

六、子どもの頑張りを認める

子どもの自信に繋がります。

最後に・・・

時間になりましたら、

立ち話などせずに速やかにご帰宅下さい。

ご協力宜しくお願い致します。